

学術講演会のお知らせ

「独立メディアの最前線から —アジアプレスへの挑戦と経験—」

日時：2014年10月21日（火曜日）4時限・5時限 544教室

ゲスト：石丸次郎氏

アジアプレス・インターナショナル、大阪オフィス代表

略歴:1962年、大阪出身。1988年からソウル延世大学語学 堂などに2年半留学。帰国後、在日韓国・朝鮮人問題、韓国の学生運動などを取材。93年に朝中国境 1400キロを踏破。北朝鮮取材は国内に3回、朝中国境地帯にはおよそ95回。これまで北朝鮮の人々とのインタビューは900人を超える。2002年より北朝鮮内部にジャーナリストを育成する活動を開始。2007年に「北朝鮮内部からの通信・リムジンガン」を発行、編集人を務める。

アジアプレスの理念:アジアプレス・インターナショナルは、文章や写真、映像を通して、アジア、そして世界の様々な問題を伝えていこうとするジャーナリストの集団。1987年10月、フリーランスのフォト・ジャーナリストの集団として発足。アジアに古くから伝わる「結(ゆい)」のようにお互いに援助しあう心を持つ、インディペンデントなジャーナリストのネットワークと位置づけられる。巨大メディアのジャーナリズム精神が衰退する中で、アジアプレスは表現者としていかなる資本にも従属せず、いかなる権力からも自由であろう、とする立場を築く努力をしてきたことが特徴。その拠点として、アジアプレスはこれまでバンコク、マニラ、台北、北京、ソウル、大阪、東京などにオフィスを開き、アジア 10カ所以上の地域で ジャーナリズム活動を行なう。

問い合わせ：国際教養学部 金 敬黙 (kimkm@lets.chukyo-u.ac.jp)

主催：中京大学・国際教養学部・新領域・教職系列